

## 山西大学の学校行事

吉村千陽

この留学生活も残り一ヶ月となり、いろいろなイベントも終わり、あとは期末テストと卒業式だけになってしまいました。後期は前期と比べると一ヶ月ほど短いだけなのですが、前期よりも時の流れを早く感じて多少の焦りを感じています。残り一ヶ月は期末テストに向けて引き続き勉強しつつ、普段の生活の中でも後悔しないように一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

今回は山西大学の学校行事について書きたいと思います。山西大学に一年間留学して今までたくさんの行事に参加してきました。新入生歓迎会、運動会、新年会、旅行、詩の朗読大会、お花見、スポーツ大会など。まだまだ小さな行事もたくさんありました。行事の前に留学生のみんなが集まって夜までダンスや歌の練習をしたり、交流する機会がたくさんあり自然といろいろな国の友達が増えていきました。国や言語、人種、文化、年齢、異なる部分がたくさんある中で何事にもみんな協力的で、団結して同じ目標に向かって全力でやりきる姿にとっても感動しました。

先月はバレーボール大会があり、自分もレギュラーメンバーとして参加しました。山西大学の各学科ごとに一チームで、私たちは留学生チームとして参加しました。はじめはそんな本気な大会ではないだろう、ただの交流会みたいなものだろうと思っていました。しかし試合期間が始まると中国人チームも留学生チームもみんな本気で、自分の中学時代の厳しい部活動を思い出しました。

四つのリーグに分かれており、予選では全勝し留学生チームがリーグ一位となり決勝戦に進むことができました。決勝戦では接戦の末惜しくも負けてしまいましたが、今まで留学生チームは決勝に進んだことがなかったので、今年決勝に進むという快挙を成し遂げました。毎試合先生やたくさんの友人が応援に駆けつけてくれて、試合を盛り上げてくれました。試合に負けてしまったのはとても悔しかったですが、今後もう味わえないであろう素敵な思い出ができました。



試合風景

